

平成 31 年 2 月 6 日  
株式会社日本政策金融公庫

## 第 12 回「アグリフードEXPO大阪 2019」を開催します ～ 国産農産物にこだわった全国規模の展示商談会 ～

日本政策金融公庫(略称:日本公庫)は、国産農産物をテーマとした全国規模の展示商談会、**第 12 回「アグリフードEXPO大阪 2019」**を、**2月 20 日(水)～21 日(木)の2日間、ATC アジア太平洋トレードセンター**(大阪府大阪市住之江区)において開催します。

アグリフードEXPOは、「国産」にこだわり広域に販路拡大を目指す農業者や食品加工業者とバイヤーをつなぎ、ビジネスマッチングの機会を提供する展示商談会で、毎年8月に東京、2月に大阪で開催しています。

大阪での開催が 12 回目となる今回は、全国各地の稲作、野菜、果樹、畜産などの農業者や食品加工業者など、**471 先が出展する予定**です。

現在、国の施策において農林水産業を成長産業とするために、「6次産業化」や農産物・食品の「輸出」を促進することが重点的な取組みに位置付けられています。日本公庫はアグリフードEXPOを通して、これらに取り組み、地域の農産物に付加価値を付けることにより、競争力を高めようと頑張っている農業者や食品加工業者を応援します。

### 【第 12 回「アグリフードEXPO大阪 2019」の開催概要】

日時: 2月 20 日(水) 10:00～17:00 (10:30 より会場内にて開会式を行います)

2月 21 日(木) 10:00～16:00

会場: ATCアジア太平洋トレードセンター(大阪府大阪市住之江区南港北 2-1-10)

主催: 日本政策金融公庫

※ 詳細は公式ホームページ(<https://www.agri-foodexpo.com/>)をご覧ください。

※ 来場を希望される方は、公式ホームページから招待状をご請求のうえ、当日ご持参ください(入場無料、当日登録制)。

※ アグリフードEXPOは業界関係者とのビジネスを目的とした商談会です。業界関係者でない一般の方の入場はご遠慮いただいております。

## <当日の主なイベント>

### ○海外展開相談コーナーや食品輸出商談会で農産物・食品の輸出をサポート

農林水産物・食品の輸出事情に詳しい日本貿易振興機構(JETRO)や海外への輸出通関を所管する大阪税関のアドバイザーが、出展者からの輸出に関するさまざまな相談に応じる「海外展開相談コーナー」を設置します。

また、ATC アジア太平洋トレードセンター内では、JETROがアジアやヨーロッパ、北米など13ヶ国・地域※から日本食材の輸入に関心を持つバイヤー15社を招き、「食品輸出商談会」を開催します(2月19日・20日)。海外バイヤーは、アグリフードEXPOの会場も視察する予定です。

※ 食品輸出商談会に招聘する海外バイヤーの国・地域

アメリカ	ドイツ	スイス	ロシア	中国
韓国	タイ	ベトナム	フィリピン	マレーシア
シンガポール	ミャンマー	インドネシア		

### ○北海道胆振東部地震などの自然災害からの復興を特産品のPRにより応援

「アグリフードEXPO」では、東日本大震災発生以降、「復興支援コーナー」を設けています。

今回の大阪開催では、岩手県・福島県に加え、熊本地震で被災した熊本県・大分県、北海道胆振東部地震で被災した北海道の1道4県の特産品をPRしていただくことで、被災された農業者の皆様の復興を応援します。

### ○事前予約制の個別商談会でビジネスチャンスをサポート

「アグリフードEXPO」は、来場者に会場内の各出展者のブースをご覧いただき、自由に商談していただく展示商談会ですが、併せて、専用の商談スペースを利用した事前予約制の個別商談会も実施します。

出展者とバイヤー双方から事前に商談希望を伺い、両者を引き合わせることで、一層有意義な商談の機会を提供し、出展者の新たなビジネスチャンスをサポートします。

## <参考>

### 第11回「アグリフードEXPO大阪2018」(平成30年2月21日～22日)開催結果

出展者数	490先(374小間)	来場者数	15,876名
商談件数 (商談引合件数 ※)	24,418件 (4,869件)	会期中成約件数	1社平均4件 最高49件

※ 商談引合件数: 商談会終了後も継続して商談を行う予定の件数。



前回会場の様子



会場での商談の様子